第31回 運営推進会議報告書

日時:令和4年10月28日(金)10:00~11:30

書面にての報告

輝ららのさんぽ道

グループホーム・看護小規模多機能ホーム

議事

- 1. 管理者挨拶
- 2. 運営推進委員の紹介
- 3. 利用者状況の報告
- 4. 意見収集

1. 管理者挨拶

この時期、暑くなったり急に寒くなったりで寒暖差が激しく、体調の管理が難しい時期になってきました。

コロナ感染者がだんだんと減ったり増えたりと状況がなかなか把握できずにいます。

職員に感染者は居ませんが、身近な所に感染者も出ています。ご家族が感染すればスタッフも休まざるを得ない状況なので1日の職員数も少ない日もあります。今後はインフルエンザの心配もしなくてはいけません。

その中で、ファミリーさんに出来ることを見つけ出し、一日一日を楽しく大切に過ごして 頂けるように努めています。

運営推進委員の紹介

益Ⅰ	益田市高齢者福祉課							1	名				
地	地 域 住 民 代 表							1	名				
G	Н	Ĵ	利	用	者	Ĵ	家	族	様	代	表	1	名
看	多	機	Ĵ	利	用	者	ڗٞ	家	族	代	表	1	名

3. 利用者様状況の報告

• 利用者状況

グループホーム

令和 4 年 10 月 31 日現在

性別	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護3	要介護 4	要介護 5	計
男性					1名		1名
女性		2名	1名	1名	2名	2名	8名
計		2名	1名	1名	3名	2名	9名

平均要介護度: 3.22 平均年齡: 89.27 歳

看護小規模多機能ホーム

令和4年10月31日現在

性別	要介護 1	要介護 2	要介護3	要介護 4	要介護 5	計
男性	1名	1名	1名	1名	1名	5名
女性	4名	5名	3名	2名	0名	14名
計	5 名	6名	4名	3名	1名	19名

平均要介護度:(男性:2.8、女性:2.4) 2.5

平均年齡 : 86.93 歳 (男性:83.86 歳、女性:87.96 歳)

9月~10月利用状況・累計利用回数(月)

	登録者数	通所	訪問	泊り
9月	18	293	134	62
10 月	19	279	154	60

(グループホーム) 9月~10月まで

事故報告 (10件)

- 転倒 4件
- ・ベッドより転落 3件
- ・服薬ミス(漢方飲み間違え) 1件
- ・服薬忘れ 1件
- ・歯ブラシ使用間違い 1件

訪問看護の看護師事故報告(1件)

・インスリン注射を2度摂取された→医師に相談、血糖値の検査と様子観察

(看護小規模多機能ホーム) 9月~10月まで

事故報告 (9件)

・転倒・転落 1件:寝返り時にソファーからずり落ちる。怪我等は無し。

薬に関するもの 1件:落薬

・紛失 2件:来所時の義歯忘れ・義歯紛失

・訪問 1件:迎え先の間違い

・離設 2件:道路に飛び出す(職員は付き添っていた)・外に出る

破損 2件:バックで車を入れる際後部を木箱にぶつける。

段差にタイヤを落とす。

ヒヤリハット (5件)

4件:上着忘れ・介助・服薬遅れ

<グループホーム>

★作業療法士による「輝ららの元気はつらつ体操教室」を1ヶ月に1回(2時間弱)開催して身体と脳の体操を継続して頂いています。コロナ感染者の拡大により、グループホームと看多機とは別で開催しています。

★敬老会行事を行いました。お一人お一人に「感謝状」をお渡しすると「ありがたい」と手を合わせてお礼を言われていました。そして、職員による催しではファミリーさんの入歯が吹っ飛ぶぐらいの笑い声がお部屋いっぱいに響き渡りました。

★9月26日に高校生の就職採用試験がありました。その中でファミリーさんの声をくみ取り、やりがいに繋げる取組みについての項目がありました。88歳まで美容師として働いて来られた方にいつまでもやりがいを持って頂き、これからも輝いた人生を過ごして頂きたいと、着付けと髪のセットを高校生が提案されました。ファミリーさんもですが高校生も素晴

らしい思いを持った方だなと感心しました。

★10/6に、はま寿司に昼食を食べに行きました。職員6名とファミリーさん全員で出かけました。今まではテイクアウトでしたが、外食するといつもより多く食べられたり、デザートを注文し「おいしい」と嬉しそうにされていました。

★10/20 に外部評価がありました。評価委員さんより、行事の取組みや職員の対応の仕方、 ご家族様からの感謝のお言葉など、お褒めの言葉をたくさんいただきました。

★ハッピースマイルリレーの開催(ご縁を繋ぐ絆リレー)

リレーを計画したきっかけ 10/31開催予定

グループホーム入所で唯一の男性ご利用者の N さん。最近は寝て過ごされる事が多く、意欲、 気力の低下が見られています。食事量や水分摂取量も少なく、毎日職員が試行錯誤して摂取 に努めています。

そんな中、Nさんのケアカンファレンスを行った中で、Nさんに意欲や気力を持って頂くにはどうしたら良いかと考えました。若い頃に船の仕事で事故に遭い、左足の膝から下を切断されました。その後は料理や製材所などい勤務された後、自ら義肢製作の勉強をされ国家資格を取られました。また、障害者として陸上競技を始められて、障碍者の国体に出場され見事に優勝されました。その話を入居当初から嬉しそうに話をされていたのを思い出し「もう一回走ってみませんか?」と声を掛けると「走るよ」と大きな声で答えられたのです。もう一度、あの頃の栄光を味わってほしい、走る楽しさを感じてほしいと思いました。本当は、認知症の方と一緒に走る「RUN 伴」に参加を考えていましたが、今年はその企画が無くなりどうしようかと思っていました。Nさんは94歳のご高齢でもあり、意欲や気力、食欲低下が見られる為、「今年しかない」と私達主催のリレーをしようと考えました。そして N さんだけ走るのはもったいない。グループホームに入居されているファミリーさん、そして職員でリレーがしたいと思いました。9名のファミリーさんの平均年齢89歳、平均要介護度3です。9名のファミリーさん、元気な方も居られれば、歩行困難、車椅子の方、そして意思疎通の出来ない方もいらっしゃいます。数メートルでもいい、数歩でもいい。グループホームで共に生活している仲間として、みんなでバトンを渡してこのご縁を繋ぎたい。

年をとっても、歩けなくても、車椅子になっても、認知症になっても私たちが傍に居れば、何だって出来ます。そして今を生きている事を感じて頂きたい。そう願っています。

きっと皆さんは走られた事は覚えておられないかもしれません。でもしっかりと私達やご 家族様の胸に焼き付けたいと思います。

何かをやり遂げたいという気持ちを大切に。ファミリーさんには少し酷な企画かもしれません。でもいつどうなるか分からないファミリーさんの為に「やり遂げたい」という思いを大切にしたい。そしてこれからも、このコロナ禍で私たちが出来る事を見つけて春夏秋冬を感じながら色んな経験やイベントに参加して頂き、とびっきりの笑顔がみたい。

そして「私の人生はとても幸せだった。あなた達に会えてよかった」と思って頂きたい。私 達スタッフはそう願っています。

このリレーは天候に左右されるかもしれませんが、次回良い報告が出来ればと思います。

< 看護小規模多機能ホームについて>

- ★利用者様に安心してサービスを利用して頂けるように、職員のスキルアップとして9月は 緊急時対応研修、10月はリスクマネジメント研修を実施しました。
- ★コロナ感染が終息しない中ですが、少しでも楽しい時間を過ごしてもらえるよう、ドライブやグループホームと合同での体操教室、ボール運動、折り紙などを使用しての作品つくりを感染対策行いながら実施しました。
- ★敬老の日、歌を歌ったり、体操したり、ファミリー様みんなで盛り上がりました。 おはぎを食べたり、喜んでいただきました。

☆ 管理者兼看護師の本坊博美です。(8月26日付)

皆様に安心して利用していただけるよう、努めてまいります。

また、相談事などお知らせいただき、迅速に対応し、御家族様と連携しながらファミリー様、御家族、職員一同、楽しいホームでありたいと思います。 どうぞよろしくお願いします。

計画作成者が今まで色々と変わり、皆様にご迷惑とご心配をおかけしました。 お詫び申し上げます。

11月より2名体制で対応させていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

ご意見・ご質問より

- ・グループホームは敬老会や外食等活動的にされていますね。ハッピースマイルリレーの報告も楽しみにしています。入居されているファミリーさんお一人お一人に対して何か出来る事はないかと試行錯誤されている皆さんの思いが良くわかりました。
- ・看護小規模多機能ホームは、計画作成者の交代があり、慌ただしかったことと思います。その中でも、しっかりと職員研修もされ、安心して利用で来るサービス提供のため に職員の皆さんが日々努力されている様子が伝わりました。

(GHご利用者様のご家族様より)

・ハッピースマイルリレーの企画、開催をして頂きまして大変ありがとうございます。 父の笑顔が見れてとても嬉しく思いました。コロナ禍ですが、職員の方々にいつも色々 な行事等を考えて頂き、感謝いたします。これからもよろしくお願い致します。いつも 父の気持ちに寄り添って頂いており感謝しかありません。

(KT のご利用者様のご家族様より)

・輝ららさんには、ベテランの看護師さんがおられ、身体管理を細かくして頂いて助かっています。臀部に褥瘡が発生しましたが、すぐに処置して頂き悪化する前にほぼ完治でした。日赤の主治医が、施設、家族が連携して身体管理が出来ているのは素晴らしいと褒めておられました。

ただ一つ残念な事は、以前から伝えていますが、ケアマネが数か月で交代される事で す。家族としては不安材料でしかないです。そこを是非安定させてほしいです。

母は毎日、輝ららさんに行くことを楽しみにしています。デイサービスが無い日は寂 しそうです。これからも家庭的な輝ららさんを母は気に入っていますので、どうぞよろ しくお願い致します。

次回の予定 12月23日(金)10:00~(案)